

社会福祉法人青梅市社会福祉事業団 令和6年度 事業報告

青梅市社会福祉事業団は青梅市自立センターの指定管理者として「青梅市自立センター条例」の設置目的に基づき青梅市と一体となって、利用者様の個々の年齢や障害特性等に応じた様々な支援サービスの提供に努めております。

令和6年度中の主な活動等について、次のとおり報告いたします。

まず、法人としての動向ですが当事業団は令和6年4月1日から令和11年3月31日までの5年間に於いても青梅市自立センターの指定管理者として青梅市から指定を受けましたので令和6年度は新たなスタートの年となりました。

法人人事においては、理事、監事、評議員がそれぞれ1名ずつ選出母体の人事により就退任があったのみで、大きな異動はありませんでした。

次に、青梅市自立センターの管理運営についてですが、コロナ禍は明けているとはいえ感染症対策については引き続きマスク着用、手指消毒、換気、検温等基本的なことは継続してまいりました。

しかしながら、令和6年5月末から就労支援事業所において新型コロナウイルス感染症の感染者が増加したため、青梅市および嘱託医等と協議の上、令和6年6月3日、4日の2日間は就労支援事業所を利用停止としました。さらに翌週には生活介護事業所で感染者が増加したため6月11日、12日の2日間は生活介護事業所を施設利用停止とさせていただきます。

これを契機として「新型コロナウイルス感染症等感染拡大に伴う施設利用停止基準」を設け、以後、自立センターとして感染症による施設閉鎖の目安といたしました。

また、令和7年1月下旬には生活介護事業所でインフルエンザ感染者が急増したため「施設利用停止基準」を踏まえ、関係機関と協議の上、1月27日から30日の4日間生活介護事業所を利用停止とさせていただきます。

利用者様向けの行事については、日帰りバス旅行やレクリエーション活動はコロナ禍前とほぼ同様に実施することができ、利用者様に日常生活の中で憩いや潤いを感じていただけたものと思います。

その中でも全体行事である「運動会」や「ふれあいの集い」はコロナ禍前に近い招待者および模擬店数で開催することができ、いずれの行事も天候にも恵まれ、誠明学園生徒さん、ボランティアの皆さん、出演された皆様のご協力により、多くの笑顔に接することができました。

施設・設備関係では、老朽化した就労棟への高圧受変電設備の改修工事が青梅市により施行され、安定した電力の供給が確保されました。

安心安全面では施設・設備に関し各種法令点検を実施するとともに、災害に備え隔月で自主防災訓練を実施いたしました。さらに11月には青梅消防署による防火防災上の査察を受け、消防計画に「職員の帰宅困難者対策」と「厨房の日常の点検項目」が記載されていない旨の指摘を受けたものの後日対応済みであり、その他改善勧告されるような大きな指摘は受けませんでした。

一方、利用者様へお支払いする工賃関係では主たる受託作業であるレントゲンフィル

ムの分別とタオル折込の作業量が減少したことと、ワイン用ブドウの収穫量が少なく、ブドウの売払い収入が減少したことに伴い、前年度対比で相当減額となってしまうため工賃変動積立金を一部取り崩して補てんいたしました。

また、日本財団福祉車両助成事業を活用し、年度末に送迎用福祉車両1台を更新することができました。

今後も、青梅市自立センターの管理運営を通じて社会福祉事業の主たる担い手としてふさわしい事業を効果的かつ適正に行い、利用者様が、心身ともに健やかに、日常生活を営むことができるよう支援してまいります。

I 事業団事務局

- 1 名 称 社会福祉法人青梅市社会福祉事業団
- 2 設 立 平成5年3月29日東京都知事認可
- 3 住 所 東京都青梅市今井5丁目2434番地の2
- 4 電 話 0428-32-1631（事務局、指導課および自立センター）
FAX 0428-32-6289（ ” ）
- 5 運 営

青梅市から受託した青梅市自立センターの各事業所ならびに特定・障害児相談支援事業所「じりつ」の経営を円滑に実施するため、事業所間相互の有機的連携と、これらの事業所に対し中核的な機能を果たすように努めた。

- 6 役員、評議員、評議員選任・解任委員、第三者委員および職員

（1）役 員

理事6名 監事3名（別表第1-1のとおり）
任期2年（令和5年度の定時評議員会の終結の時から
令和7年度の定時評議員会の終結の時まで）

（2）評 議 員

7名（別表第1-1のとおり）
任期4年（令和3年度の定時評議員会の終結の時から
令和7年度の定時評議員会の終結の時まで）

（3）評議員選任・解任委員

3名（別表第1-2のとおり）
任期4年（令和6年度の定時評議員会の終結の時から
令和10年度の定時評議員会の終結の時まで）

（4）第三者委員

2名（別表第1-3のとおり）
任期2年（令和5年4月1日から令和7年3月31日まで）

（5）職 員 5名

事 務 局 長 1名（常務理事兼務）
係 長 1名
主 事 3名

7 理事会

理事会は、業務決定機関として、次のとおり開催した。

第回	期 日	概 要
1	5月30日	1 令和5年度事業報告および決算報告 2 職員給与規程の一部を改正する規程 3 嘱託職員の賃金、手当等に関する支給規程の一部を改正する規程 4 青梅市自立センター運営規程の一部を改正する規程 5 評議員候補者の評議員選任・解任委員会への推薦 6 監事候補者の評議員会への推薦 7 評議員選任・解任委員の選任 8 令和6年度第1回評議員会の招集について 9 理事長の職務執行状況の報告 10 常務理事の職務執行状況の報告 (出席者 理事6名 監事3名)
2	2月20日	1 専決処分の承認 2 指導第一課課長の任命 3 指導第二課課長の任命 4 令和6年度資金収支補正予算 5 令和6年度第2回評議員会の招集について (出席者 理事6名 監事2名)
3	3月19日	1 組織および事務分掌規程の一部を改正する規程 2 就業規則の一部を改正する規則 3 職員給与規程の一部を改正する規程 4 職員等の育児休業・介護休暇等に関する規則の一部を改正する規則 5 特定相談支援事業および障害児相談支援事業運営規程の一部を改正する規程 6 令和7年度事業計画および資金収支当初予算 7 第三者委員の選任 8 令和6年度第3回評議員会の招集について 9 理事長の職務執行状況の報告 10 常務理事の職務執行状況の報告 (出席者 理事6名 監事3名)

8 評議員会

評議員会は、重要な業務決定事項の諮問機関として、次のとおり開催した。

第回	期 日	概 要
1	6月25日	1 令和5年度事業報告および決算報告 2 監事の選任 (出席者 評議員5名)
2	2月20日	1 令和6年度資金収支補正予算 (出席者 評議員4名)
3	3月27日 -決議省略-	1 令和7年度事業計画および資金収支当初予算 (同意者 評議員7名)

9 連絡・調整

各事業所および青梅市との連携を緊密にし、事業計画、予算・経理・決算、事業報告、人事その他運営一般に関する事項等、理事会の方針の周知徹底を図った。

10 監査会

第回	期 日	概 要
1	5 月 1 6 日	令和5年度の理事の職務の執行について監査を実施した。 (出席者 監事3名)

11 評議員選任・解任委員会

第回	期 日	概 要
1	6 月 5 日	1 評議員の選任 (出席者 委員3名)

12 事業団職員数および職員配置

職 員 48名

職員配置 別表第2のとおり

別表第1－1

役 員 お よ び 評 議 員 名 簿

令和7年3月31日現在

	フリガナ 氏 名	就任年月日	任 期	職 業 等
理事長	コヤマ タカヨシ 小 山 高 義	令和6年3月1日	自 令和6年3月1日 至 令和7年度 定時評議員会終結時	青梅市副市長
副理事長	スギヤマ トモリ 杉 山 智 則	令和6年4月1日	自 令和6年4月1日 至 令和7年度 定時評議員会終結時	青梅市健康福祉部長
常務理事	シマザキ マサユキ 島 崎 昌 之	令和3年4月1日	自 令和5年度 定時評議員会終結時 至 令和7年度 定時評議員会終結時	社会福祉法人青梅市社会 福祉事業団事務局長
理 事	カネコ ノリヨシ 金 子 典 由	平成30年8月27日	自 令和5年度 定時評議員会終結時 至 令和7年度 定時評議員会終結時	社会福祉法人青梅市社会 福祉協議会会長
理 事	ウチヤマ サトシ 内 山 敏	令和3年6月28日	自 令和5年度 定時評議員会終結時 至 令和7年度 定時評議員会終結時	社会福祉法人友愛学園 事務局長
理 事	マシコ マスミ 増 子 ますみ	令和2年6月25日	自 令和5年度 定時評議員会終結時 至 令和7年度 定時評議員会終結時	青梅市自立センター 利用者家族
監 事	フダ ノブヨシ 布 田 信 好	令和6年6月25日	自 令和6年6月25日 至 令和7年度 定時評議員会終結時	青梅市会計管理者
監 事	マチダ チョウセイ 町 田 長 生	令和元年6月27日	自 令和5年度 定時評議員会終結時 至 令和7年度 定時評議員会終結時	税理士
監 事	サシダ オサム 指 田 修	平成29年4月1日	自 令和5年度 定時評議員会終結時 至 令和7年度 定時評議員会終結時	社会福祉法人南風会 理事長

評議員	コジマ ナオユキ 小 嶋 直 之	令和5年6月7日	自 令和5年6月7日 至 令和7年度 定時評議員会終結時	社会福祉法人長淵福祉会 介護老人福祉施設 カントリービラ青梅施設長
評議員	アキバ ヒサオ 秋 葉 久 夫	令和5年2月24日	自 令和5年2月24日 至 令和7年度 定時評議員会終結時	青梅市民生児童委員合同 協議会理事
評議員	トチヤ ヒロシ 栃 谷 博	令和6年6月5日	自 令和6年6月5日 至 令和7年度 定時評議員会終結時	青梅市自治会第11支会 支会長
評議員	カゲヤマ マサカズ 影 山 正 和	平成23年4月1日	自 令和3年度 定時評議員会終結時 至 令和7年度 定時評議員会終結時	今井五丁目自治会長
評議員	アライ ミホコ 新 井 美芳子	令和4年6月6日	自 令和4年6月6日 至 令和7年度 定時評議員会終結時	青梅市自立センター 利用者家族
評議員	タムラ キヨコ 田 村 紀代子	令和4年6月6日	自 令和4年6月6日 至 令和7年度 定時評議員会終結時	青梅市自立センター 利用者家族
評議員	サイトウ タケン 斎 藤 剛	令和4年6月6日	自 令和4年6月6日 至 令和7年度 定時評議員会終結時	青梅市 障がい者福祉課長

別表第1－2

評 議 員 選 任・解 任 委 員 名 簿

令和7年3月31日現在

	フリガナ 氏名	就任年月日	任期	職業等
評議員選任・ 解任委員	フダ ノブヨシ 布 田 信 好	令和6年6月25日	自 令和6年度 定時評議員会終結時 至 令和10年度 定時評議員会終結時	青梅市会計管理者
評議員選任・ 解任委員	タカノ トシミ 高 野 敏 巳	平成29年2月24日	自 令和6年度 定時評議員会終結時 至 令和10年度 定時評議員会終結時	社会福祉法人青梅市社会 福祉事業団指導第二課長
評議員選任・ 解任委員	オカモト トミオ 岡 本 富 郎	令和2年6月25日	自 令和6年度 定時評議員会終結時 至 令和10年度 定時評議員会終結時	社会福祉法人青梅市社会 福祉事業団第三者委員

別表第1－3

第 三 者 委 員 名 簿

令和7年3月31日現在

	フリガナ 氏名	就任年月日	任期	職業等
第三者委員	オカモト トミオ 岡 本 富 郎	令和2年2月20日	自 令和5年4月1日 至 令和7年3月31日	元青梅市障害者 サポートセンター施設長
第三者委員	ハラ トシオ 原 俊 雄	令和3年4月1日	自 令和5年4月1日 至 令和7年3月31日	元養護学校教諭

別表第2

職 員 配 置 表

令和7年3月31日現在

事務局（本部）		※ 実数 5名		
（事務局 長）	島崎 昌之	（常務理事兼務）		
（係 長）	伊藤 栄治			
（主 事）	長谷川 晋	本木 明美	鈴木 知里	
指導第一課		※ 実数 8名		
（課 長）	藤野奈穂美	（就労支援事業所および特定・障害児相談支援事業所管理者兼務）		
（課 長 補 佐）	大栗 重幸	（就労支援事業所副管理者、就労継続サービス管理責任者兼務）		
（係 長）	原島 康二	（就労移行サービス管理責任者兼務）		
	櫻木 真人	（就労継続サービス管理責任者兼務）		
	山本そのみ	（相談支援専門員兼務）		
（嘱 託 医）	瀧川 牧人			
（看 護 師）	小池 絵美			
（栄 養 士）	下笹由紀子			
指導第二課		※ 実数 4名		
（課 長）	高野 敏巳	（生活介護事業所管理者、特定・障害児相談支援事業所副管理者兼務）		
（課 長 補 佐）	西ヶ谷 薫	（生活介護事業所副管理者、生活介護サービス管理責任者兼務）		
（係 長）	大野 孝行	榎本恵一郎		
就労支援事業所（就労移行支援）		※ 実数 2名		
（管 理 者）	藤野奈穂美	（課長兼務・指導第一課所属）		
（副 管 理 者）	大栗 重幸	（課長補佐兼務・指導第一課所属）		
（サービス管理責任者）	原島 康二	（係長兼務・指導第一課所属）		
（就 労 支 援 員）	茂木 洋明			
（職 業 指 導 員）	田中 泰行	（生活支援員兼務）		
（生 活 支 援 員）	田中 泰行	（職業指導員兼務）		
就労支援事業所（就労継続支援B型）		※ 実数 9名		
（管 理 者）	藤野奈穂美	（課長兼務・指導第一課所属）		
（副 管 理 者）	大栗 重幸	（課長補佐兼務・指導第一課所属）		
（サービス管理責任者）	大栗 重幸	（課長補佐兼務・指導第一課所属）		
（サービス管理責任者）	櫻木 真人	（係長兼務・指導第一課所属）		
（主 事）	伊藤 栄治	（係長兼務・事務局所属）		
	本木 明美	（事務局所属）		
	鈴木 知里	（事務局所属）		
（職 業 指 導 員）	櫻木 真人	（係長兼務・指導第一課所属）		
	須崎 浩文	皆川 香	坂本 文代	郡司 竜太
	土方 宏子			
（生 活 支 援 員）	山本そのみ	（係長、相談支援専門員兼務・指導第一課所属）		
	鮫島留津子	八木 美和	西田 信枝	東海林真理子
（栄 養 士）	下笹由紀子	（指導第一課所属）		

生活介護事業所（生活介護）				※ 実数 13名	
（管 理 者）	高野 敏巳	（課長兼務・指導第二課所属）			
（副 管 理 者）	西ヶ谷 薫	（課長補佐兼務・指導第二課所属）			
（サービス管理責任者）	西ヶ谷 薫	（課長補佐兼務・指導第二課所属）			
（主 事）	長谷川 晋	（事務局所属）			
（生 活 支 援 員）	大野 孝行	（係長兼務・指導第二課所属）			
	榎本恵一郎	（係長兼務・指導第二課所属）			
	篠原 初美	（相談支援専門員兼務）			
	小山 克之	（相談支援専門員兼務）			
	川杉ひろみ	原島 秀子	茂木 純子	吉原 愛典	
	白取 督康	山本 亮	峯邑 尚子	横川 良恵	
	稀代英津子	今野 宏江			
（看 護 師）	小池 絵美	（指導第一課所属）			
（臨 時 運 転 手）	川杉 和弘				
福祉農園				※ 実数 7名	
（作 業 員）	志村 英明	久保田義弘	町田 芳信	吉田 伸男	
	吉永 堅一	水村 和朗	吉永 信之		
特定・障害児相談支援事業所（特定相談支援・障害児相談支援）				※ 実数 0名	
（管 理 者）	藤野奈穂美	（課長兼務・指導第一課所属）			
（副 管 理 者）	高野 敏巳	（課長兼務・指導第二課所属）			
（相 談 支 援 専 門 員）	山本そのみ	（係長兼務・指導第一課所属）			
	篠原 初美	（生活支援員兼務・生活介護所属）			
	小山 克之	（生活支援員兼務・生活介護所属）			

II 事業団指導第一課

指導第一課は、障害者総合支援法にもとづく事業所である青梅市自立センター就労支援事業所と、障害者総合支援法および児童福祉法にもとづく事業所である特定・障害児相談支援事業所「じりつ」を所管、利用者を取り巻く様々な環境の的確な把握や、これまで実践してきた支援内容の評価・検証の積み上げを図る等により、障害者総合支援法等の趣旨を踏まえた利用者を主体とした福祉サービスを提供した。

また、自立センターで提供する給食サービスでは、利用者の嗜好や栄養のバランスおよび安全性に配慮した栄養管理業務を行った。

さらに、利用者の医療については、個々のニーズが多様であるため、外部医療機関や嘱託医および看護師との連携を図りながら職員の医学的知識を高め、緊急診療や急性疾患に対する発見・処置を適切に行えるよう保健衛生の推進・充実にあたるとともに、事業所内における医療的ケア（吸引）を実践した。

1 職 員 8名

課 長 1名（就労支援事業所および特定・障害児相談支援事業所管理者兼務）

課 長 補 佐 1名（就労支援事業所副管理者、就労継続サービス管理責任者兼務）

係 長 1名（就労移行サービス管理責任者兼務）

1名（就労継続サービス管理責任者兼務）

			1名（相談支援専門員兼務）
嘱託医			1名
看護師			1名
栄養士			1名

Ⅲ 事業団指導第二課

指導第二課は、障害者総合支援法にもとづく事業所である青梅市自立センター生活介護事業所を所管、利用者を取り巻く様々な環境の的確な把握や、これまで実践してきた支援内容の評価・検証の積み上げなどにより、障害者総合支援法等の趣旨を踏まえた利用者を主体とした福祉サービスの提供に努めるとともに、利用者や家族等からの相談・苦情等について、適切かつ円滑・円満な対応に努めた。

また、自立センターの火災の予防および火災、地震その他の災害等による人命の安全および被害の軽減に向けた訓練を実施した。

さらに、運営基本方針の周知徹底や事業所間の連絡調整、職員研修の実施などにより、職員のスキルアップおよび業務の円滑な遂行等に努めた。

1 職員	4名
課長	1名（生活介護事業所管理者、特定・障害児相談支援事業所副管理者）
課長補佐	1名（生活介護事業所副管理者兼務、生活介護サービス管理責任者兼務）
係長	2名

Ⅳ 青梅市自立センター

就労支援事業所では、障害者総合支援法にもとづき、原則として18歳以上の一般就労を希望する障害者に対して、定められた期間にわたり職場実習の提供、生産活動その他必要な活動の機会の提供を通じて、一般企業等への就職に必要な知識および能力の向上のための訓練等を行った。また、一般企業に雇用されることが困難な障害者に対し、就労の機会を継続して提供するとともに、生産活動その他必要な活動の機会の提供を通じて、その知識および能力の向上に向け訓練等を行った。

生活支援事業所では、18歳以上で常時何らかの介護が必要な障害者に対し、日常生活支援を中心に社会適応支援・創作活動や生産活動への支援やリハビリ支援の提供を行い日常生活行動の充実を図った。

1 事業所概要	
敷地	9,070㎡
構造	鉄筋コンクリート造2階（一部3階）建
建物・定員	就労支援事業所 1767.78㎡
	就労移行支援 6名
	就労継続支援B型 74名
	生活介護事業所 1524.20㎡
	生活介護 35名

2 利用者の状況（令和7年3月31日現在）

（1）在籍利用者数

種 別	男 性	女 性	合 計
就労移行支援	2名	3名	5名
就労継続支援B型	46名	19名	65名
生活介護	18名	14名	32名
合 計	66名	36名	102名

（2）入退所者

入 所 者 2名（男性2名）

退 所 者 3名（男性1名・女性2名）

※ 自立センター内の契約変更者、3月31日付退所者を除く。

（3）手帳所持者数

愛の手帳所持者 男性54名 女性33名 合計87名

身障手帳所持者 男性29名 女性17名 合計46名

精神手帳所持者 男性 0名 女性 2名 合計 2名

（4）全体平均年齢

男性43.2歳 女性43.7歳 全体43.3歳

3 青梅市自立センターの主な行事等

期 日	主 な 行 事	場 所
4月1日	新規職員1名（支援員）	自立センター
4月1日	契約変更者7名	〃
4月1日	（移行から継続3名、継続から移行3名、継続から生活1名）	〃
4月1日	青梅市社会福祉事業団新年度事業開始	〃
	利用者 就労支援事業所 就労移行支援 現員 5名	
	就労継続支援B型 現員 65名	
	生活介護事業所 生活介護 現員 33名	
	合計 103名	
4月1日	新年度事業準備（利用者春季休業）	〃
4月2日	年度始め式	〃
4月11日～	生活部門個別面談	〃
5月10日		
4月22日～	就労部門個別面談	〃
5月24日		
4月30日	退所者1名（他施設）	〃
5月12日	かすみボンマルシェ 2024（自主生産品の展示・即売）	今寺4丁目グラウンド
5月13日	退所者1名（逝去）	自立センター
5月18日	第31回運動会（参加者200名）	誠明学園体育館
6月3・4日	就労支援事業所利用停止（新型コロナウイルス感染症感染者増加のため）	自立センター
6月10・11・13日	就労部門保護者参観日	自立センター
6月11日	わかぐさ公園植栽（生活）	わかぐさ公園
6月11・12日	生活介護事業所利用停止（新型コロナウイルス感染症感染者増加のため）	自立センター
6月24日～26日	ぶどう笠かけ作業期間（期間中延べ3日間・101名参加）	〃
6月28日	退所者1名（在宅）	〃

7月3・4・5日7月8日	就労部門夏季レクリエーション会（有馬ダム周辺散策他） 入所者1名（継続）	有馬ダム周辺他 自立センター
7月12日	生活部門夏季レクリエーション会（日の出イオンモール）	イオンモール
7月22・23日	生活部門保護者参観日	自立センター
8月1日	入所者1名（継続）	〃
8月8日	赤ワイン販売	市内酒屋
8月21日	ぶどう収穫（ワイン用ぶどう1,369kgを収穫・106名参加）	自立センター
8月26日～	武蔵野大学現場実習生受け入れ1名	〃
10月8日		
8月31日	退職者1名（支援員）	〃
9月13日	生活部門バスハイク（八王子エルシィ）	八王子エルシィ
9月15日	お～ちゃんフェスタ2024（自主生産品の展示・即売）	青梅市役所
10月4日	胸部レントゲン撮影実施	自立センター
10月11日	心電図検査実施（40歳以上・43名実施）	〃
10月20日	第32回ふれあいの集い（参加者250名）	〃
10月30日	わかぐさ公園植栽（生活）	わかぐさ公園
11月2日	花の里祭り（自主生産品の展示・即売）	花の里
11月5・7・8日	就労部門家族班別懇談会・試食会	自立センター
11月10日	かすみフードフェスティバル（自主生産品の展示・即売）	今寺4丁目グラウンド
11月16・17日	青梅宿アートFES'24（自主生産品の展示・即売）	青梅宿
11月28日	第三者委員の活動（昼食・昼休みから両部門視察）	自立センター
12月3～9日	障害者施設等作品展示会（自主生産品の展示・即売・即売:17日）	青梅市役所
12月6日	生活部門冬季レクリエーション会（モリタウン）	モリタウン
12月10・12・13日	就労部門冬季レクリエーション会（聖天宮他）	聖天宮他
12月16・20日	生活部門家族班別懇談会・試食会	自立センター
12月28日～	冬季休業	〃
1月5日		
1月27日	ワイン「ボッパルトの雫」販売	市内酒屋
1月27～30日	生活介護事業所利用停止（インフルエンザ感染者増加のため）	自立センター
2月1日	契約変更者1名（生活から継続）	〃
3月1日	新規職員1名（事務職）	〃
3月6・7・14日	就労部門日帰旅行（ロマンスカーミュージアム他）	ロマンスカーミュージアム他
3月12日	職員集合研修（東京都障害者虐待防止・権利擁護研修）	自立センター
3月17日	就労部門家族全体懇談会	〃
3月18日	生活部門家族全体懇談会	〃
3月31日	日本財団助成事業により新車両（キャラバン）納車	〃
3月31日	退職者2名（指導第一課長1名、嘱託支援員1名）	〃
3月31日	令和6年度事業終了	〃
毎月	幹部会議	〃
毎月	職員会議（各部門）	〃
毎月	厨房給食会議	〃
毎月	健康診断（総合健康診断年2回含む）	〃
毎月	機能訓練『理学療法・作業療法』	〃
毎月	工賃配分（就労）	〃
毎月	班別活動（生活）	〃
毎月	音楽活動（生活）	〃
毎月	心理相談（就労）	〃
毎月	現場調整会議（生活）	〃
隔月	現場調整会議（就労）	〃
隔月	係長会議	〃
隔月	自衛消防訓練（自衛消防総合訓練年1回含む）	〃
隔月	利用者放談会（就労）	〃
随時	職員研修（オンラインWeb研修含む）	〃
随時	支援会議	〃
随時	班別会議	〃

随時	個別支援検討会議	自立センター
随時	評定会議（就労）	〃
随時	ケース会議（生活）	〃
随時	危機管理委員会	〃
随時	虐待防止委員会	〃
随時	業務標準化マニュアル検討委員会	〃
随時	送迎業務検討委員会	〃
随時	サービス向上委員会	〃
随時	パソコン管理委員会	〃
随時	研修担当	〃
随時	ボランティア担当	〃
随時	医療的ケア実施検討委員会	〃
随時	運動会検討実行委員会	〃
随時	ふれあいの集い検討実行委員会	〃
随時	文書管理委員会	〃
随時	新型コロナウイルス感染症対策委員会	〃
随時	機関紙「自立」の発行	〃
随時	職員ストレスチェックの実施	〃
随時	産業カウンセラーによる職員へのカウンセリングの実施	〃
随時	実習生の受入	〃
随時	現場実習の受入	〃
随時	見学者の受入	〃
随時	各種ボランティア受入	〃
随時	武州交通興業との合同会議	〃
随時	青梅市担当課と幹部との合同会議	〃
年6回	クラブ活動（就労）	〃
年4回	課外活動（生活）	〃
年5回	ゆとりの時間（生活）	〃
年3回	総合通所支援（就労）	公共交通機関等
年4回	作業褒賞（生活）	自立センター
年1回	事業団機関誌「ふれあい」第25号発行	社会福祉事業団

4 就労支援事業所

（1）就労移行支援

ア 定員と職員

定 員（実数）	6名（5名）
職 員（実数）	6名（2名）
管理者	1名（課長兼務・指導第一課所属）
副管理者	1名（課長補佐兼務・指導第一課所属）
サービス管理責任者	1名（係長兼務・指導第一課所属）
就労支援員	1名
職業指導員	1名（生活支援員兼務）
生活支援員	1名（職業指導員兼務）

イ 障害の程度と年齢（人数）

＜愛の手帳＞

＜身障手帳＞

障害の 程 度	1 度	2 度	3 度	4 度	計	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	計
男性			2		2						0
女性			2		2		2				2
計	0	0	4	0	4	0	2	0	0	0	2

＜精神手帳＞

障害の 程 度	1 級	2 級	3 級	他	計
男性					0
女性		1			1
計	0	1	0	0	1

年齢	18～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～	計
男性							1	1			2
女性			1				2				3
計	0	0	1	0	0	0	3	1	0	0	5

平均年齢 男性 5 1 . 6 歳 女性 3 9 . 3 歳 全体 4 4 . 2 歳

(2) 就労継続支援B型

ア 定員と職員

定 員 (実数)	7 4 名 (6 5 名)
職 員 (実数)	1 9 名 (9 名)
管理者	1 名 (課長兼務・指導第一課所属)
副管理者	1 名 (課長補佐兼務・指導第一課所属)
サービス管理責任者	1 名 (課長補佐兼務・指導第一課所属)
サービス管理責任者	1 名 (係長兼務・指導第一課所属)
主事	1 名 (係長兼務・事務局所属)
	2 名 (事務局所属)
職業指導員	6 名 (うち 1 名係長兼務・指導第一課所属)
生活支援員	5 名 (うち 1 名係長、相談支援専門員兼務・指導 第一課所属)
栄養士	1 名 (指導第一課所属)

イ 障害の程度と年齢 (人数)

＜愛の手帳＞

＜身障手帳＞

障害の 程 度	1 度	2 度	3 度	4 度	計	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	計
男性		1 2	2 0	4	3 6	9	8	2			1 9
女性		5	8	5	1 8	1	1	3		1	6
計	0	1 7	2 8	9	5 4	1 0	9	5	0	1	2 5

<精神手帳>

障害の 程 度	1 級	2 級	3 級	他	計
男性					0
女性	1				1
計	1	0	0	0	1

年齢	18～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～	計
男性		3	5	5	8	3	6	5	7	4	4 6
女性					5	6	4	3	1	0	1 9
計	0	3	5	5	1 3	9	1 0	8	8	4	6 5

平均年齢 男性4 3． 6歳 女性4 4． 5歳 全体4 3． 9歳

5 生活介護事業所

(1) 生活介護

ア 定員と職員

定 員 (実数) 3 5名 (3 2名)

職 員 (実数) 2 0名 (1 3名)

管理者 1名 (課長兼務・指導第二課所属)

副管理者 1名 (課長補佐兼務・指導第二課所属)

サービス管理責任者 1名 (課長補佐兼務・指導第二課所属)

主事 1名 (事務局所属)

生活支援員 4名 (うち2名係長兼務・指導第二課所属、2名
相談支援専門員兼務)

1 0名

看護師 1名 (指導第一課所属)

臨時運転手 1名

イ 障害の程度と年齢 (人数)

<愛の手帳>

<身障手帳>

障害の 程 度	1 度	2 度	3 度	4 度	計	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	計
男性	2	1 4			1 6	6	1	1	1	1	1 0
女性	3	1 0			1 3	5	3		1	0	9
計	5	2 4	0	0	2 9	1 1	4	1	2	1	1 9

<精神手帳>

障害の 程 度	1 級	2 級	3 級	他	計
男性					0
女性					0
計	0	0	0	0	0

年齢	18～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～	計
男性		1	1	5	2	3	3		2	1	18
女性			2	2	2	2	2	1	3		14
計	0	1	3	7	4	5	5	1	5	1	32

平均年齢 男性41.1歳 女性43.4歳 全体42.1歳

ウ 福祉公開講座

講座内容	講師	開催回数	参加延人員	備考
音楽療法	吉野 良子 氏	12回	189名	両講座とも、入館時の検温・手指消毒の協力を得て開催した。生活介護で実施しているが、6月・1月の感染症対策による利用停止期間と日程が重ならず実施することができた。
ビーズアクセサリ	明田川冬子 氏	12回	98名	

6 自立センター就労支援事業および作業支援事業

○ 就労支援事業

受託作業

ベアリング等車両部品組立
寝装具類包装・梱包
不動産事業者の賃貸物件等清掃・除草
福祉施設清掃業務、自立センター清掃業務受託
青梅市内公園清掃業務受託
レントゲンフィルムの分別作業
金属部品袋詰業務受託

自主生産作業

印刷：封筒・名刺等の印刷
木工：各種木工芸品の製作と販売
陶芸：和陶器の製作と販売
農園：ワイン用ぶどうの栽培
リサイクル：牛乳パックリサイクル品販売
青梅市役所喫茶コーナー運営への参画

就労支援

総合体育館受付業務実習（3名）
青梅市役所喫茶コーナー業務実習（2名）

○ 作業支援事業

牛乳パック手すきハガキの製作
ビーズクラフト製品の製作
自動車部品加工
菓子箱の仕切り折り
食品ビニール袋のシール貼り
ワイン用ぶどうの栽培作業協力
金属部品袋詰

7 自立センター福祉農園事業

- (1) 職 員 作業員 7 名
- (2) 作業内容 ワイン用ぶどうの管理・栽培

8 成木 2 丁目ぶどう植樹地管理事業

- (1) 管理場所 青梅市成木 2 丁目 4 1 6 番地の 1
- (2) 管理内容 葡萄の木の育成管理
- (3) 管理方法 成木農業者振興会へ委託
- (4) 管理日数 延べ 4 2 日
- (5) 管理人員 延べ 5 7 9 名

9 事故報告

報 告 内 容	件 数	備 考
公用車両損壊	4 件	・外出時にドアミラーを接触。 ・利用者送迎時に施設建物設備等に接触。(2 件) ・作業送迎時に施設建物に接触。
什器・備品破損	3 件	・行事の際、強風でテントの脚が破損。 ・食事の際、情緒不安定のため食器を破損。(利用者・2 件)
転倒	1 件	・作業室内で他の利用者の車椅子に白杖が引っかかり転倒。 頭部打撲し受診対応をした。(利用者)
その他	2 件	・個別面談時のメモの一時紛失。(後日発見する) ・公式文書(サービス提供実績記録簿)の印刷間違い。
交通事故 (委託送迎バス)	2 件	・復路送迎時、交差点左折中に後方から追突される。利用者が乗車していたが負傷者なし。遅延となる。 ・往路出発地点へ向かう途中の信号停止時に、後方から追突される。遅延となる。
年 間 合 計 報 告 件 数	1 2 件	

V 特定・障害児相談支援事業所「じりつ」(特定相談支援・障害児相談支援)

特定・障害児相談支援事業所「じりつ」が行う特定相談支援事業および障害児相談支援事業の適正な運営を確保するために人員および管理運営に関する事項を定め、事業所の職員が、障害者、障害児および保護者に対し、適正な特定相談支援および障害児相談支援が行えるよう努めた。

1 対象者

- (1) 18 歳以上の障害者(知的障害者・身体障害者・精神障害者・難病対象者)
- (2) 18 歳未満の障害児(知的障害児・身体障害児)

2 職 員 (実数)

5 名 (0 名)

管理者 1 名 (課長兼務・指導第一課所属)

副管理者 1 名 (課長兼務・指導第二課所属)

相談支援専門員 1 名 (係長兼務・指導第一課所属)

2 名 (生活支援員兼務・生活介護所属)

3 利用状況

(1) 計画相談 7 2 件

(2) 継続支援 (モニタリング) 4 7 件

(3) 対象者別利用状況

ア 18歳以上の障害者

	計画相談	継続支援(モニタリング)
自立センター	4 4 件	4 0 件
上記以外	1 6 件	5 件
合 計	6 0 件	4 5 件

イ 18歳未満の障害児

	計画相談	継続支援(モニタリング)
合 計	1 2 件	2 件